

バグダッド 日 誌 (1月22日)

(4次要員最終回)

○ もう一度、行きますか？

- ・ いよいよ我々4次要員最後の日となった。9月21日から始まったこの日誌も今日で最後となった。個性的な各国LO達(日本人含む)に囲まれて、充実した毎日を通しながら、主に彼らとのやりとりを中心に「バグダッドの日常風景」をこの状況を知らない人が読んで分かるように書くように努めた。
- ・ 色々な方から「日誌、楽しみにしてるよ!」と言って頂けることが励みになった。ただ、どんなにおもしろい話でも、どうしても「字」にすることを憚られることも多々あった。これは帰国後の「酒の肴」にしたいと思う。
- ・ 陸幕国際協力室勤務間、私が担当したイラク、UNDOF、中国等の海外任務から帰国した隊員を出迎えた時、必ず「もう一度行くことを希望しますか?」と質問していた。同じ質問を今度は我々自身に聞くこととなった。私以外の4名には、帰国後改めて聞きたいと思う。
- ・ 私自身の答えはもちろん「YES」である。その時々に応じて、色々なことがあり決して楽しいことばかりではなかったが、日本では絶対に経験できないような貴重な時間を過ごすことができたことに間違いない。やり残したと思うことも確かにあるし、もっと別なやり方があったのでは?と反省することも多々ある。そういう意味では、「もう少しここにいたい」とも思う。いずれにしても、機会があれば「希望しても再び海外任務につきたい」と思う。
- ・ 英語がもっと話せればと毎日のように思いながら、陸上自衛隊のLOとして日々他国の軍人達と接し、「日本(人)」と「自衛隊の活動」を正しく伝えるように努力してきたつもりである。また、色々な国の考え方や価値観をもっと聞いてみたかったが、私の能力の不足から、十分にできなかったことを残念に思う。
- ・ 彼らが「正しく」日本と自衛隊を理解したかどうかははなはだ不安があるが、自衛官としてはもちろん、私の人生にとってこの上ないすばらしい経験をすることができた。ここで出会った多くの軍人達と、いつか、どこかで再び会える日を楽しみにしつつ、ここでの経験を、今後の隊務に活かしていきたいと思う。

○ ありがとうございます。

- ・ 4ヶ月間私達の書く「駄文」にお付き合い頂いたことに、本当に感謝しています。私達が書く文章を大勢の多忙な方々に読んで頂けるというのも、生涯二度とないことだと思います。ここで一緒に勤務できた他国の軍人たちと、この機会を与えて下さった皆さんに一同、深く感謝しております。
- ・ 陸幕長をはじめ陸幕、サマーワ、クウェート等の多くの皆様からご支援・ご協力を賜り、心より感謝しております。おかげさまで、無事当地での勤務を終え、一同笑顔で帰国することができそうです。ありがとうございました。

(バグダッドLO第4次要員一同)



バスラLO日々業務報告(1月22日1900)

| 区 分 | 内 容 |
|-----------|---|
| 1 警戒態勢 | バスラ空域 (警戒態勢): |
| 2 特記事項 | (1) (2) |
| 3 本日の業務 | (1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例会議への出席: 司令部初全議・夕会議、J2・J3・J9防衛統一会議 (3) 空路輸送調整 (4) 業務申し送り (5) 群長対応 |
| 4 明日の予定 | (1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整 (4) 4次要員出発 |
| 5 その他(備考) | |